

ミニ・コンサート 第72回

弦楽四重奏



3月3日(日) 13時30分～14時30分



SAYAKA (ヴァイオリン)

音楽家の両親のもとに生まれヴァイオリンを始め、桐朋学園大学入学。キューバに1年間留学、アメリカやヨーロッパにて演奏活動をする。'04年にYanni世界ツアーにソリストとして参加、NYラジオシティ・ホールをはじめ世界約50カ所でのコンサートに出演。'09年操上和美監督映画「ゼラチンシルバーLOVE」(宮沢りえ他)に出演。'09年夏CD「Palma Habanera」メジャーデビュー。同年12月、日本キューバ外交樹立80周年記念コンサート出演の為政府より招待を受けキューバ公演を果たす。'13年パチカン国際音楽祭にイルミナートフィルメンバーとして出演。'16年キューバにて録音した通算6枚目のアルバムを発売。現在弦楽四重奏プロジェクトを立ち上げ、オリジナルアレンジ作品を執筆中。



景澤 恵子 (ヴァイオリン) Keiko Kagesawa

函館市生まれ。これまでに徳永 二男、Gills Henry、Roland DAUGAREIL等の各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を卒業、同学研究科修了後、渡仏。パリ市立地方音楽院、マルメゾン音楽院に在学し、審査員満場一致の首席で修了。2007年ジャン=フランセ国際音楽コンクール入賞。PMFオーケストラ、小澤征爾音楽塾に参加、各公演にてコンサートミストレスを務める。現在はフリーで活動し、ソロ活動の他に、主要オーケストラの客演首席やアシスタントコンサートマスターを務める傍ら、宮崎国際音楽祭、水戸室内管弦楽団、サイトウキネン・オーケストラ等に参加。2012-14年兵庫県立芸術文化センター管弦楽団レジデントプレイヤー。2016年までイルミナートフィルハーモニーオーケストラにてコンサートマスターを務める。String Quartet "The Shucreams"、トリトン晴れた海のオーケストラのメンバーとしても活動中。



山田那央 (ヴィオラ) Nao Yamada

東京藝術大学音楽学部卒業、ケルン音楽大学ディプロム課程修了。第15回コンセルマロニエコンクール入賞。第11回大阪国際コンクール等、入賞入賞。幼少の頃からピアノ、7歳よりヴァイオリンを始め、「桐朋学園子供のための音楽教室」でソルフェージュ、ヴァイオリンを学ぶ。16歳よりヴィオラに転向。オホーツク音楽祭 in 紋別、別府アルゲリッチ音楽祭、河口湖音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ新潟、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、'17ロストロポーヴィチ音楽祭、'17ヴァチカン音楽祭、国内外の音楽祭に出演。'05シュレーズヴィッチ・ホルシュタイン音楽祭にて、奨学金を得て参加、五嶋みどり女史と共演。トヨタ音楽使節として、パリ、ロンドン、プラハで演奏。また、のだめオーケストラのメンバーとしても演奏を行いコンサートやCDの録音等にも参加。これまでにヴィオラを百武由紀、Matthias.Buchholz、菅沼準二、白尾啓子、室内楽を、兎東俊之、岡山潔、花崎薫、渡辺健二、Goldberg-山根美代子、H.Schonewegの各氏に師事。横浜シフォニエッタ等、各地オーケストラの客演など、ソロ、室内楽、オーケストラ、歌番組等のアーティストのサポート、CM・TV番組等のレコーディングと全国各地で幅広く演奏活動を行い、子供から大人まで、ヴァイオリン、ヴィオラの後進の指導にもあたっている。栄区民文化センターリリス・レジデンス・アーティスト。'09より佐渡裕監督率いる兵庫芸術文化センター管弦楽団のアソシエイトプレイヤー。'11～'12レジデントプレイヤーを務めた。'12～'16洗足学園音楽大学演奏補助要員。



香月圭祐 (チェロ) Keisuke Katsuki

玉川大学芸術学科を卒業後、桐朋学園大学研究科を経て桐朋学園大学院大学を修了。スロヴァキア・コシツェ国際青少年チェロコンクール第2位。これまでに桐朋アカデミー・オーケストラ、オーケストラ・アンサンブル金沢などと共演。G.カサド・原智恵子記念祭記念演奏会にソリストとして出演。第30回JTが育てるアンサンブルシリーズに出演。室内楽にてヴァイオリンの巨匠イヴリー・ギトリス氏と共演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団チェロ・フォアシュピラー(次席)。またヴィルトゥオーソ横浜メンバー。東邦音楽大学、玉川大学芸術学科の各講師を務める。

老人福祉センター 横浜市翠風荘
横浜市栄区野七里 2-21-1
☎ 891-4141 栄プールの隣



定員:50名(先着順)
申込:2月11日～
電話か直接翠風荘へ

協力 栄区民文化センター・リリス

※60歳以上で、本人か お子さん・お孫さんが市内在住の方



